

感染症予防策を取り入れた公民館の使用について

市民学習センター及び倉敷市公民館では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、『新しい生活様式』及び公益社団法人全国公民館連合会の『公民館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン』（以下、「ガイドライン」という。）に基づいた感染症予防策等を取り入れて運営しています。

岡山県が取り組んでいる「オミクロン株リバウンド防止特別対策期間」の終了に伴い、4月1日から公民館の運用を次のとおり変更します。

使用する場合、『新しい生活様式』やガイドラインに基づく、以下の条件等を守っていただくことが前提となりますので、皆様にご理解をいただくとともに、関係者の方への十分な周知もお願いします。

1 対象となる公民館

ライフパーク倉敷市民学習センター、倉敷市内公民館（26館）、分館（20館）
※児島公民館、玉島公民館除く。

2 施設使用時の条件

（1）マスクを着用し距離をとること（密接しない）

適切なマスク着用（注）を徹底してください。また、近距離での会話や発声、身体的接触のある活動は避けてください。

（注）適切なマスク着用とは：十分なマスク着用の効果を得るため、鼻と口を確実に覆い、隙間ができないようにすること。

（2）換気を徹底すること（密閉しない）

窓・ドアを常時開放、若しくは15分に1回の換気を行ってください。
なお、換気中は大きな声を出す活動や楽器の演奏は控えてください。

（3）ソーシャルディスタンスを確保すること（密集しない）

ア) 人と人との距離

人と人が接しない程度の距離を確保してください。

ただし、大声での歓声、声援等が想定される場合は、人と人との間隔（1m）を確保してください。

イ) 座席の配置

上記アを保てる配置としてください。

ウ) 施設の収容率（定員）について

① 感染リスクが高いとされる（4）の活動（距離が確保できる人数）

② ①以外の活動（アの距離が保てる人数で収容定員以内）

・収容定員が設定されていない場合は、人と人が接しない（密が発生しない）程度の距離を確保できる人数とします。

（4）感染リスクが高いとされる活動について

次の活動については、特に（注）に留意して使用してください。

ア) 大きな声を出す活動

- ・ 合唱, カラオケ, 詩吟, 民謡, 謡曲, 演劇など

イ) 強く息を吹く楽器を使用する活動

- ・ 管楽器, オカリナ, 尺八など

ウ) 呼吸が激しくなる活動

- ・ 体操, 運動, 踊り, ダンスなど

(注) 活動中は, 人と人との距離を1.5m確保し, 適切なマスクの着用を行ってください。マスク着用が不可能な吹奏楽器の演奏時については, 人と人との間隔や指導者・伴奏者等と受講者の間隔を最低2m確保し, 飛沫の飛散方向を考慮して使用してください。

運動する場合は, 隣の人と両手を広げてあたらない距離 (目安として2m) を確保してください。

また, 活動前後, 休憩時は必ずマスクを着用してください。

(5) 大ホールを使用する場合について

舞台から公演来場者間の間隔を 最低2m確保し, 下記の各種ガイドライン等に基づいた感染防止策を講じて使用してください。

- ・ 対象館 ライフパーク倉敷, 倉敷公民館, 水島公民館, 船穂公民館
- ・ 各種ガイドライン

「劇場・音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」

「クラシック音楽公演における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」

「合唱活動における新型コロナウイルス感染拡大予防のガイドライン」

「吹奏楽の活動及び演奏会等における新型コロナウイルス感染拡大ガイドライン」

(6) 参加者の把握をすること

主催者は, 参加者名簿等を作成し連絡先を把握してください。館への提出は不要ですが, 必要に応じて保健所等公的機関へ提供するため提出を求めることがあります。参加者へも周知してください。

(7) 使用にあたって主催者が特に留意すること

- ・ 来館前もしくは来館時の検温を実施してください。
- ・ 適切なマスクの着用を徹底してください。持参していない場合, 主催者が配布する等の対応をしてください。また, 適切にマスクを着用していない場合, 大声を出す者がいた場合は, 個別に注意等を行ってください。
- ・ 受付時には, 間隔を空けた整列を促すことや, 人が密集しないような工夫 (時間差入退場等) を行ってください。
- ・ 舞台から公演来場者間の間隔を最低2m確保するとともに, 登壇者の感染リスクを低減する措置を講じてください。
- ・ 演奏で楽器内に生じる水滴は, 床に垂れないよう配慮してください。
- ・ 展示は, 作品に触れることができないよう対策を講じて展示してください。

(8) 使用備品の消毒について

使用した備品は、消毒のうえ返却してください。

(9) その他

- ・ 内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室が示す「感染リスクが高まる5つの場面」のうち、特に場面⑤「居場所の切り替わり」には注意してください。
- ・ 対面着座や会話をしながらの飲食は避け黙食を励行してください。
- ・ 体調不良や平熱+1度以上の症状がある場合には、参加・使用を見合わせてください。
- ・ 使用開始時に、感染防止セルフチェックシートを確認してください。
- ・ ごみは持ち帰ってください。
- ・ 感染症拡大に伴い臨時休館する場合があります。これに伴う活動の延期や中止で使用者に生じた準備等に要した費用の損失は補填できかねます。あらかじめご了承ください。